



# 星の郷総合教室

# No. 181

平成27年7月25日発行

電話072-895-6230

名前 \_\_\_\_\_

塾報受取日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 星の郷教室 8月の予定

7月26日(日) グランプリ大会練習会

7月28日 8月度授業料引落日

(8月10日 引き落とし予備日)

8月1日(土) 合宿説明会10時30分～

8月2日(日) グランプリジャパン

8月8日(土) 全日本珠算選手権大会

8月17日(月)～19日(水) 合宿

8月23日(日) 全大阪オープン大会

チャレンジャーズ大会

## そろばん夏休みは

8月8日(土)と、8月13日(木)

～19日(水)です。

8日は全日本大会のため臨時休講となります。振り替えとして9月5日

(土)の暗算検定日に通常授業を行いますのでご注意ください。

## 特別練習の予定と対象者

8月1日 午後3時～5時

○グランプリ大会出場者のみ

8月1日 午後5時～7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○全日本大会

○全大阪・チャレンジャーズ大会

8月22日 午後5時～7時

○全大阪・チャレンジャーズ大会出場者のみ

8月29日 午後5時～7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○暗算検定受験者

○塾生大会出場者

-----  
☆合宿説明会は8月1日午前10時30分から30分程度を予定しております。保護者のみを対象とする説明会です。

◎8月23日の全大阪オープン大会と全大阪チャレンジャーズ大会はともに大阪商工会議所(大阪市中央区本町橋2-8 JR大阪天満宮駅から徒歩約25分、京阪天満橋駅から徒歩約20分)で開催されます。現地集合・現地解散です。行き帰りの方法に関して相談のある人は申し出てください。午後すぐに始まる決勝はどなたでも見学できます。昼食が必要です。終了予定時刻は午後1時30分です。また、同日同会場で開催の全大阪オープン大会は5時終了予定です。

☆保険のご案内を配布しています☆

教室までの行き帰りだけでなく、い

つでもどこでもお子様が思いがけず誰かにけがを負わせてしまった場合を補償する保険ができました。ご案内のパンフレットを塾報とともに配布しておりますので、ご興味のある皆さんはパンフレットにあります連絡先に直接コンタクトをお取り下さい。保険料は月額200円程で、補償額は無制限です。

#### ☆気象警報発令時の授業について

授業時間中に**気象警報（暴風・大雨・洪水・大雪）**が発令されているときは休講になります。解除された場合は、解除が発表された時間の次の授業から行います。

警報が発令されているかどうかは、必ずテレビ・インターネット・データ放送などで確認してください。

### 珠算能力検定結果発表

#### ☆1級合格

窪田大誠 竹下綾音 西村優里菜  
住吉海飛

#### ☆2級合格

井上寛大 出口来実 西井颯一郎  
三田村航季

#### ☆3級合格

池田優花 村田拡己 森萌歌 出合拓翔  
☆段位認定試験の結果は次月号に掲載  
します。

### 七夕そろばんワールド2015

【部門無差別・個人総合競技】

5位 金本三夢  
8位 金本大夢  
15位 大内峻聖  
19位 大内悠聖  
23位 金本愛夢

32位 岩成海  
39位 梶本悠生

【個人総合競技・3年生の部】

6位 永津敦之  
8位 山内美空

【個人総合競技・5年生の部】

1位 大内峻聖  
3位 金本愛夢

【個人総合競技・6年生の部】

2位 梶本悠生  
14位 岩成桃

【個人総合競技・中学生の部】

1位 金本三夢  
2位 金本大夢  
5位 大内悠聖  
8位 岩成海

【読上暗算・小学校低学年の部】

3位 山内美空

【読上暗算・小学校高学年の部】

優勝 大内峻聖  
準優勝 金本愛夢  
3位 梶本悠生

【読上暗算・中学生の部】

優勝 金本大夢  
3位 金本三夢

【読上暗算・高校一般の部】

準優勝 岡田秀樹

【読上算・小学校低学年の部】

3位 永津敦之

【読上算・小学校高学年の部】

3位 金本愛夢

【読上算・中学生の部】

優勝 金本大夢  
準優勝 金本三夢

【フラッシュ・小学校低学年の部】

3位 山内美空

【フラッシュ・小学校高学年の部】

優勝 梶本悠生

3位 金本愛夢

3位 大内峻聖

【フラッシュ・中学生の部】

優勝 金本三夢

3位 大内悠聖 金本大夢

【種目別3種目優秀賞】

山内優歩 楓まい 岩成海 岩成桃

**A1グランプリ大会結果**

☆総合競技

**小学2年生以下の部**

3位 井上楽耀 5位 藤江茉奈

10位 田中章太郎

**小学3年生の部**

1位 山内美空 3位 永津敦之

6位 平生絵理

**小学4年生の部**

3位 由比彩菜 8位 大土井穂賀

9位 池田優花 10位 岡田亜瑠

**小学5年生の部**

1位 金本愛夢 2位 大内峻聖

3位 和泉初音 5位 田代和花

7位 岩瀬菜々香 8位 齊藤小春

**小学6年生の部**

1位 梶本悠生 4位 岩成桃

5位 越野貴也 6位 四宮彩花

8位 兼松咲菜 9位 盛井結子

**中学生以上の部**

1位 金本三夢 2位 金本大夢

3位 山内星徳 4位 岩成海

6位 木村理仁 7位 神山周

8位 福田陸人 10位 河野美紅

☆種目別入賞者

**かけ算**

バンビ部門(小2以下)

1位 藤江茉奈 3位 田中章太郎

4位 井上楽耀 7位 森本爽月

9位 森亮友

ジュニア部門(小3・4年)

1位 山内美空 2位 永津敦之

スクール部門(小5・6年)

1位 金本愛夢 2位 和泉初音

3位 田代和花 4位 大内峻聖

5位 越野貴也 8位 岩成桃

9位 齊藤小春

ハイスクール部門(中学・高校生)

1位 金本大夢 2位 金本三夢

3位 山内星徳 4位 木村理仁

5位 福田陸人 6位 河野美紅

7位 神山周

**わり算**

バンビ部門

5位 井上楽耀 6位 藤江茉奈

10位 森本一生

ジュニア部門

1位 山内美空 3位 永津敦之

9位 岡田亜瑠

スクール部門

1位 金本愛夢 3位 梶本悠生

4位 岩成桃 5位 和泉初音

7位 岩瀬菜々香 8位 盛井結子

9位 四宮彩花

ハイスクール部門

1位 金本大夢 2位 山内星徳

3位 金本三夢 5位 木村理仁

5位 岩成海 8位 福田陸人

10位 神山周

**みとり算**

### バンビ部門

3位 井上楽耀 6位 藤江茉奈  
10位 森本爽月

### ジュニア部門

4位 山内美空 6位 由比彩菜  
9位 大土井穂賀

### スクール部門

1位 金本愛夢 2位 大内峻聖  
3位 梶本悠生 4位 岩成桃  
4位 越野貴也 8位 和泉初音  
10位 眞井夏希

### ハイスクール部門

1位 金本大夢 2位 金本三夢  
3位 岩成海 4位 福田陸人  
6位 木村理仁 6位 神山周  
8位 水越友香 8位 山内星徳

### **かけ暗算**

### バンビ部門

1位 井上楽耀 4位 藤江茉奈  
9位 森亮友

### ジュニア部門

1位 山内美空 3位 永津敦之  
4位 由比彩菜 8位 大土井穂賀  
9位 平生絵理

### スクール部門

1位 大内峻聖 2位 金本愛夢  
3位 梶本悠生 4位 田代和花  
4位 和泉初音 4位 齊藤小春  
4位 兼松咲菜 8位 吉永灯  
10位 岩成桃

### ハイスクール部門

1位 金本三夢 2位 岩成海  
3位 金本大夢 4位 山内星徳  
6位 木村理仁 6位 神山周  
8位 福田陸人 8位 河野美紅

### **わり暗算**

### バンビ部門

5位 藤江茉奈 5位 森本爽月

### ジュニア部門

1位 山内美空 3位 永津敦之  
7位 池田優花 7位 大土井穂賀

### スクール部門

1位 金本愛夢 2位 大内峻聖  
3位 梶本悠生 4位 和泉初音  
6位 岩瀬菜々香 8位 田代和花  
10位 岩成桃

### ハイスクール部門

1位 金本大夢 2位 金本三夢  
3位 岩成海 4位 山内星徳  
6位 神山周 7位 木村理仁

### **みとり暗算**

### バンビ部門

5位 井上楽耀 5位 田中章太郎  
5位 藤江茉奈 10位 森亮友

### ジュニア部門

2位 山内美空 4位 由比彩菜  
6位 永津敦之 8位 岡田亜瑠  
9位 池田優花

### スクール部門

1位 金本愛夢 2位 梶本悠生  
5位 和泉初音 5位 大内峻聖  
5位 田代和花 8位 兼松咲菜  
9位 四宮彩花 10位 眞井夏希

### ハイスクール部門

1位 金本三夢 2位 金本大夢  
3位 岩成海 4位 福田陸人  
5位 山内星徳 6位 木村理仁  
7位 神山周 8位 河野美紅

**出席時間20時間以上の生徒**

(7月20日までの1ヶ月)

和泉初音44 田代和花44 平生絵理44  
 梶本悠生43 金本愛夢41 山内美空39  
 盛井結子38 奥田南海36 村田拓己36  
 藤江茉奈35 岩瀬菜々香34 吉永灯34  
 湊結子33 由比彩葉33 和泉琴音32  
 田中章太郎31 西井萌31 越野貴也30  
 四宮彩花30 大上航正29 大内峻聖29  
 見山真葉29 見山紀子29 井上心結28  
 山根未来28 大土井穂賀27 西松優大  
 27 堀さやか27 福井夏歩27 石川ひ  
 なた26 神山周26 西松美咲26 平井  
 望彩26 大土井楓賀25 池田優花25  
 金本大夢25 熊谷圭祐25 齊藤小春25  
 近藤楓24 渡邊一貴24 上林剛士23  
 眞井夏希23 吉田彩良23 岩成桃22  
 茅島悠斗22 竹下綾音22 森田航平22  
 森亮友22 渡邊安葉22 大土井慧賀21  
 岩成海21 中村颯希21 西井颯一朗21  
 西畑美伶21 古川愛佳21 岡田亜瑠20  
 西村優里葉20 永津敦之20 久本和奏  
 20 森本爽月20 松岡晃大20

(あと1時間で20時間) 大野虹 井上寛大 小林  
 千尋 小林知世 田中瞳夏 福原健太

### 猛スピードばく進中(PERFECT)

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ペ  
 ージ以上進んだ生徒)

林寿百121 松岡晃大94 木中心大郎  
 87 松本康希85 高山優80 西村悠  
 治62 澤田一心50 宮城葵49 中野  
 佑美43 中村咲太40 室宏樹40 橋  
 本葉里37 溝川心音37 大橋碧36  
 外間彩乃33 菅瑞稀32 岸宝輝31  
 三好駿風31 松井百華31 山根蒼馬31  
 神山兼槻30 長小田幹太30 久本和  
 奏30 今中倅29 松田藍花29 今門

克将28 藤原梨乃28 内藤圭吾27  
 日高希愛27 山田青空26 澤井も奈25  
 由比幹太25 吉岡春葉24 薄井正寿23  
 半埜叶乃芭23 村田玲奈23 今中僚21  
 安田和平21 上林剛士20

(あと1ページ) 石橋欣仁郎 高谷楓乃 根岸豊  
 松本悠花 山口太雅

### フラッシュ暗算合格者

(7月20日までの1ヶ月間)

- 十段** 岩成海
- 六段** 和泉初音
- 四段** 岩成桃
- 三段** 大上航正 水越友香
- 二段** 永津敦之
- 初段** 田中歩
- 1級** 田中穂夏 森本爽月
- 2級** 田中穂夏 端野志 吉田彩良
- 3級** 坂奈葉帆 福原健太 山口佳澄
- 4級** 小林千尋 高津侑良 若林和花
- 5級** 河合胡春 西松美咲
- 6級** 西山大翔
- 7級** 西山大翔 井上心結 中村颯希  
藤本湛
- 8級** 西山大翔 中村颯希 伊丹琉太  
中嶋夏海 西畑美伶 柳田涼音
- 9級** 伊丹琉太 西畑美伶 神山兼槻  
森山紗英 南佐優里
- 10級** 伊丹琉太 西畑美伶 神山兼槻  
森山紗英 南佐優里 江連舞  
判田悠輔 久本和奏 山根蒼馬

### A1グランプリ大会

近畿地方に梅雨明けが宣言された7  
 月20日、今年度のA1グランプリ大会  
 が枚方市地域活性化センター「輝きプ  
 ラザきらら」において開催されまし

た。今年で10回目になります。

出場資格は、北大阪商工会議所で珠算検定を受験する教室に通う高校生以下の生徒の皆さんです。小学2年生以下をバンビ部門、小学3・4年生をジュニア部門、小学5・6年生をスクール部門、中学・高校生をハイスクール部門として、部門別にかけ算・わり算・みとり算・かけ暗算・わり暗算・みとり暗算の6種目でそれぞれ1位から10位を決定します。また、小学2年生以下・小学3年生・小学4年生・小学5年生・小学6年生・中高生の6部門で、6種目を合計した総合表彰を行います。さらに、昨年までの大会から少しでも成績が上がった選手にはジャンプアップ賞がもれなく授与されるというのが表彰規定です。

今年の参加者は、バンビ部門が過去最高の20名で全員初出場、ジュニア部門46名（うち1名欠席）、スクール部門66名、ハイスクール部門15名の、計146名でした。

他に類を見ない競技方法のA1グランプリ大会は、出場選手も観客も最初から最後までハラハラし通しの時間が続きます。競技順序ひとつとってみても、通常の大会や検定試験は、かけ算・わり算・みとり算という順で行われますが、A1大会では種目順は抽選で決まることから、すでにそれだけで落ち着かない選手が出てきます。また、説明は1回しかしないというルールで進めていきますので、計算をしていないときでも集中を切らしてはいけません。選手にとっては結構厄介な環境なのです。

開会式。スクリーンには音楽に乗せ

て出場選手の名前がスクロールします。初めて出た選手の中にはもうそれだけで心臓はバクバク、喉はカラカラ、鼻はズルズル、目はウルウル、という人がいるかもしれません。

抽選の結果、第一種目はわり算。競技方法や競技上の注意などを選手と観覧の皆様説明しながら進めていきます。会場全体が競技の仕組みとルールを理解しておくことがその後の運営を左右しますから、ここは丁寧に時間をかけて、ゆっくりと進めていきます。

1種目終了ごとに行った種目抽選の結果、今年はわり算・みとり暗算・かけ算・わり暗算・みとり算・かけ暗算の順となりました。

わり算1回戦は、2桁で割って答が2桁になる問題と、2桁で割って答が3桁になる問題がそれぞれ2題ずつの計4問題が印刷されたプリントを1分30秒で行います。満点が取れば2回戦へ進み、取れなければ1回戦でその選手のわり算競技は終了します。

2回戦は3桁で割って答が3桁になる問題と3桁で割って答が4桁になる問題がそれぞれ2題ずつ出題されます。このように1桁ずつ難易度を上げていった結果、最終回戦の5回戦では6桁で割って答が7桁になる問題が出題されます。

1回戦の満点取得者は、バンビ部門8名、ジュニア部門39名、スクール部門61名、ハイスクール部門15名。

満点を取り続けた回戦数が、わり算の得点となり、6種目すべての満点取得数で総合表彰が行われます。

満点が取れないと次回戦に進めませんが、失点した選手には2つのパター

ンがあります。一つ目は、本当はできる実力がありながら失敗してしまったパターン。大会独特の緊張感からできていたことができなくなってしまったり、隣に座った選手を意識しすぎて自滅したりして、無念さをにじませながら退場していきます。

二つ目は、実力を十分発揮したパターン。問題は回を追うごとに難易度を増していきますから、どこかで実力が追いつかなくなるときが出てきます。結果としては失格になるのですが、完全燃焼しきった顔には、どこにも失格という無念さはなく、晴れ晴れとして退場していきます。

また、一つの種目において3つの臨み方を体験できるのもA1大会の特長です。一つは実力が勝っている回戦への臨み方。絶対に間違ってはならないプレッシャーの中、速度を落として慎重に1回のみ計算で戦うか、速度を上げて全問題を完璧に見直すか、あるいは、見直す問題数を限定して臨むか。小結・関脇力士が十両や幕下の力士と戦うような場合です。

二つ目は実力に合った回戦。慎重に正攻法で戦いを挑みます。小結・関脇同士の対戦です。

三つ目は、実力を越えた回戦への臨み方で、無理をして全問計算し終えるか、安全運転で取れる分をしっかりと抑えるか。小結が横綱に挑む場合に似ているかもしれません。

6種目すべてにおいて、練習中から自分で考えて試行錯誤を繰り返し、ベストの方法を探り当てる作業は、実はかなり意義のあるものです。A1大会の方式を策定するにあたり、一番の目

的としたのは、考えて練習に臨む意識を高めることでした。

さて、わり算に話を戻します。

最終の5回戦まで満点を取り続けたのは、ジュニア1名、スクール6名、ハイスクール4名。同部門に2名以上いる場合は優勝者決定のための決勝を行います。観覧席と選手席は対面で、途中退出した選手は観覧席前方に陣取ります。決勝席は選手席の一番前方、すなわち観覧席に一番近い席にあります。多くの視線が一点に集中する中での決勝では緊張度合いはマックスに達しますが、緊張感も私は大会の賞品の一つだと考えています。このシチュエーションはなかなか得がたいものだからです。

A1大会では1位に限らず、どんな決勝でも観覧席に一番近い場所で行いますが、それは少しでも多くの皆さんにこの経験を積んでもらうために他なりません。

それだけではありません。

できたら鉛筆を持つ手をまっすぐ挙げる、大きな声で返事をする、プリントを交換するとき、交換相手が見つからずに困っている人を見かけたら自分から声をかける、交換するとき一声かける、名前を呼ばれたら返事をする。日頃から当たり前のことを当たり前にすることを積み重ねて、いざというときにさりげなく行動できる姿を発揮するのも競技会の場です。

今年のA1大会。1種目めのわり算が終わって時計を見ると、大会開始から1時間ほどが経っていました。そのままのペースだと全部終了するのは夜になってしまっていますが、実際にはどん

どんペースを上げていくことができました。それは選手たちが見事に順応するからです。1種目経験することで、その後は、特別に説明を加えなくても、先の動きを読んで行動できるようになっていくのです。

教育方法の鉄則として、一度に説明したり、一度に指示をするのは一つだけということがありますが、A1大会ではその鉄則を踏み外す場合があります。それは、踏み外しても大丈夫な準備が選手たちの中に整ってくるように感じられるからです。

たとえば、座席移動の場面。決勝席設営のため、満点を逃したため、決勝に臨むため、元の席に戻るために、選手たちは頻繁に会場内を移動します。移動中も競技や説明を進めることができたのは、何のための席移動か意識できていて、かつ席移動後の行動が全員の中でシミュレーションできていて、今どう振る舞うのが全体の中にある自分の役割なのかが分かっていると判断できたからでした。

-----

開会前、生徒何名かが私に座席を尋ねてきました。自分の参加番号を知らない場合は番号を教えただけで、座席は自分で探すように促しました。近くにいらっしゃった先生方は私の不親切さに驚きを隠しませんでした。不親切だと承知した上で、私は不親切さと座席まで誘導する非教育的な行為とを天秤にかけて、不親切な方をとったのでした。

全147席から自分の番号と同じ番号が表示された机を探して座るというのが質問者の目的です。番号を知らな

れば座席を探すために働かせる知恵は沸かず、ただひたすら端から誰も座っていない座席を探すほかありませんが、番号が分かっていたら、たとえば先頭の机をいくつか見るだけで、番号がいくらずつ増えているのか、あるいは減っているのか、百番台からいきなり三百番台に飛んでいるとすれば、どこかで続き番号が途切れているのではないかと推測を働かせることができます。「ある規則に従って並べている」というような算数・数学の問題は、こんなところで生活と結びついています。さらに、もう少し早めに着いていれば焦らずに済むことも学習できます。

広い荒野で、当てもなく探せと言っているわけではありません。決まった範囲で、しかも絶対に答が見つかる安全な場所です。不幸にして見つからなかったとしても、最終的に空いている席が目的の場所ですから、自力で解決できるのです。

-----

大会終了後、A1大会出場者は大会の練習のためにしばらくできなかったいつもの練習に戻りました。A1大会では、絶対に間違えられないという意識がいつもの練習にも増して強いためか正確性が一段と上がったようです。

色々なタイプの問題、色々なパターンの練習に取り組むことで、実力を一層伸ばすことが可能となってきます。

今後とも可能な限りの検定・大会の案内を皆さんにしていきますので、事情が許す限り参加してみてください。食べ物に匂があるように人にも匂があり、その匂は延ばすことができます。